

2025年の高齢者医療制度を考える ～公的医療保険制度の負担のあり方～

いわゆる「団塊の世代」が2025年には後期高齢者に移行し、高齢者の医療費は現在より高騰することが予想されます。このようななか、保険料・税・自己負担で財源を構成するわが国の医療保険制度において、主に高齢者とそれを支える現役世代の間で給付と負担のアンバランスが広がりつつあります。

来る消費税率10%への再引き上げなどを目前に、近い将来、どのような負担構造をめざすべきか。本シンポジウムでは、健保連が28年度に実施した「医療保険における『負担の公平』に関する調査研究」で得た論点などをご紹介し、「医療保険の原理・制度」、「具体的な政策・財源」を主題として、パネリストの皆さまにさまざまな視点に立った意見をうかがうことで、その将来像を描く端緒としたいと考えています。

日時 平成30年

2月27日（火）

13:30-17:00

（開場 13:00）

会場

イイノホール &
カンファレンスセンター
4階 Room A

<https://www.iino.co.jp/hall/>
東京都千代田区内幸町2-1-1
飯野ビルディング

参加費無料

先着200名

要事前申込

主催

健康保険組合連合会

<http://www.kenporen.com/>
東京都港区南青山1-24-4

事務局

三菱UFJリサーチ & コンサルティング(株)
シンポジウム事務局

担当: 堀田、大西、古賀

東京都港区虎ノ門5-11-2 社会政策部内

TEL: 03-6733-3766(10:00~17:00、土日祝除く)

MAIL: iryou2025@murc.jp

パネリスト



大林尚氏 (株)日本経済新聞社上級論説委員

日本経済新聞社に入り、千葉支局などを経て東京本社経済部で通産省、日本銀行、経済企画庁、厚生省など経済官庁の記者クラブを担当。経済部次長を経て編集委員、論説委員として税制・財政、社会保障、規制改革などに関する社説とコラムを執筆。欧州総局編集委員としてロンドンに駐在しBREXITなど欧州の構造問題を取材。欧州総局長を経て上級論説委員。編著書に『人口減少～新しい日本をつくる』(日本経済新聞社、分担執筆)など。



加藤智章氏 北海道大学大学院法学研究科教授

1979年小樽商科大学卒業。1985年北海道大学大学院法学研究科博士課程単位取得退学(法学博士、北海道大学)。山形大学人文学部助教授、新潟大学法学部教授を経て、2009年より現職。社会保障法を中心に研究。主な著作として『社会保険核論』(旬報社、2016年)、『世界の診療報酬』(編著、法律文化社、2016年)、『世界の医療保障』(共編、法律文化社、2013年)等がある。北海道地方社会保険医療協議会会長。



島崎謙治氏 政策研究大学院大学教授

1978年東京大学教養学部卒業、厚生省(当時)入省。2001年厚生労働省保険局保険課長、2003年国立社会保障・人口問題研究所副所長、2005年東京大学大学院法学政治学研究科客員教授等を経て、2007年より現職。博士(商学、早稲田大学)。長野県立病院機構理事、社会保障審議会医療部会委員等も務める。主な著作として『日本の医療』(東京大学出版会、2011年)、『医療政策を問ひなおす』(ちくま新書、2015年)等がある。



土居丈朗氏 慶應義塾大学経済学部教授

1993年大阪大学経済学部卒、1999年東京大学大学院経済学研究科博士課程修了(経済学博士)。1999年慶應義塾大学経済学部専任講師、2002年同准教授などを経て、2009年から現職。政府税制調査会委員、社会保障制度改革推進会議委員、財政制度等審議会委員なども務める。主著に『地方債改革の経済学』(日本経済新聞出版社:日経・経済図書文化賞とサントリー学芸賞受賞)、『入門公共経済学』(日本評論社)等がある。

コーディネーター



西沢和彦氏 (株)日本総合研究所調査部 主席研究員

1989年一橋大学社会学部卒業。同年三井銀行(現三井住友銀行)入行。2001年株式会社日本総合研究所、現在に至る。この間、法政大学大学院社会科学部研究科修士(経済学)。社会保障制度改革国民会議委員(2012~2013年)。現在、社会保障審議会年金事業管理部会委員。主な著書『年金制度は誰のものか』(日本経済新聞出版社、第51回日経・経済図書文化賞)、『税と社会保障の抜本改革』(日本経済新聞出版社、第40回日本公認会計士協会学術賞)。

プログラム (プログラムは変更になる可能性があります)

13:30 開会挨拶

<第一部 医療保険の原理・制度について>

13:35 健康保険組合連合会 平成28年度調査研究事業

「医療保険制度における『負担の公平』に関する調査研究」概要 (※)

13:50 パネリストによるプレゼンテーション

島崎謙治氏 (政策研究大学院大学教授)、加藤智章氏 (北海道大学大学院法学研究科教授)

14:20 パネルディスカッション (全パネリスト登壇)

コーディネーター: 西沢和彦氏 (株)日本総合研究所調査部 主席研究員

15:05 休憩

<第二部 具体的な政策・財源について>

15:25 健康保険組合連合会「2025年度に向けた医療・医療保険制度改革について」概要

15:40 パネリストによるプレゼンテーション

大林尚氏 (株)日本経済新聞社上級論説委員)、土居丈朗氏 (慶應義塾大学経済学部教授)

16:10 パネルディスカッション (全パネリスト登壇)

コーディネーター: 西沢和彦氏

17:00 閉会挨拶

※平成28年度「医療保険制度における『負担の公平』に関する調査研究」の報告書の概要・全文は健康保険組合連合会のホームページでご覧いただけます (<http://www.kenporen.com/study/research/>)

アクセス

イイノホール&カンファレンスセンター
東京都千代田区内幸町2-1-1
飯野ビルディング4階

<https://www.iino.co.jp/hall/access/>

【東京メトロ】

- ・日比谷線・千代田線「霞ヶ関」駅C4出口直結
- ・丸ノ内線「霞ヶ関」駅B2出口徒歩5分
- ・銀座線「虎ノ門」駅9番出口徒歩3分
- ・有楽町線「桜田門」駅5番出口徒歩10分

【JR・ゆりかもめ】

- ・山手線・京浜東北線・東海道線・横須賀線、ゆりかもめ「新橋」駅徒歩10分

【都営地下鉄】

- ・浅草線「新橋」駅徒歩10分
- ・三田線「内幸町」駅A7出口徒歩3分



参加申込方法

タイトルを「シンポジウム参加申込」として、本文に、

- ①氏名
- ②所属
- ③役職
- ④メールアドレス

をご記入の上、E-MAILにてお申し込みください。

E-MAIL: iryu2025@murc.jp

申込期限: 平成30年2月20日(火)

定員になり次第、締め切らせていただきます

お問い合わせ先:

三菱UFJリサーチ & コンサルティング(株)
シンポジウム事務局 担当: 堀田、大西、古賀
東京都港区虎ノ門5-11-2 社会政策部内
TEL: 03-6733-3766 (10:00~17:00、土日祝除く)
MAIL: iryu2025@murc.jp

※下記の文章にご同意いただいた上で申し込みをお願いします。

記載いただいた個人情報は本シンポジウム以外の目的のために使用することはありません。また、個人情報の保管・管理・処理は当社「個人情報保護方針」及び「個人情報の取扱いについて」に従い、適切に行います。 (<http://www.murc.jp/corporate/privacy>)

※メール送信後1週間以上返信がない場合は、事務局までお問い合わせください。